

資料提供	
令和7年4月22日	
担当課 (担当者)	県立博物館 総務課 (藤原浩)
電話	0857-26-8042

鳥取県立博物館（令和7年5月1日）運営再開について

鳥取県立博物館は、県立美術館の開館にあたり、移転作業と館内整理のため2月17日（月）から休館していましたが、予定どおり5月1日（木）から新たに運営を再開することとし、再スタートを記念する企画展示「とっとりの藩と城」を開催します。

なお、運営再開の前日には、報道各社様を対象に内覧会を開催しますので、是非取材においでください。

1 運営再開

- (1) 運営方針 令和6年8月に策定した「鳥取県立博物館運営方針」に基づき、理念を「鳥取県の『宝蔵』：鳥取県の過去を知り、ともに未来を考えていく博物館」とし、資料の「収集・保存」「調査研究」「展示活動」「学習支援」に取り組みます。

- (2) 室名変更（主なもの）

区分	新	旧
1階	展示活動室（とっとりの自然史）（515 m ² ）	自然展示室 ※1
	〃（とっとりの歴史と民俗）（515 m ² ）	歴史・民俗展示室 ※1
	〃（とっとりの藩と城）（260 m ² ）	美術展示室 ※2
2階	第1特別展示室（515 m ² ）	同左
	第2特別展示室（515 m ² ）	同左
	収蔵室（374 m ² ）	第3特別展示室 ※3

※1 自然展示室、歴史・民俗展示室は、学芸員が研究者や県民協力団体等と一緒に活動する「展示活動室」とする。

※2 美術展示室は、展示活動室（とっとりの藩と城）とし、5月1日（木）から記念企画展示を開催する。記念企画展示の会期終了後は、通常展示に移行し、年数回の展示替えを行う。

※3 第3特別展示室は民俗資料と動物資料の「収蔵室」とし、事前予約いただいた来館者には、学芸員の案内により見学を可能とする。（6月頃から見学可能）

2 記念企画展示

- (1) 名 称 とっとりの藩と城 ―歴史・自然史・美術工芸―

- (2) 内 容 当館が立地する国史跡「鳥取城跡」とその城山である「久松山」を核とした、歴史・自然史・美術工芸の総合的な企画展示です。

鳥取県の発展の礎となった鳥取藩や鳥取城の歴史や文化、またその背景について、国内屈指の大家文書である「鳥取藩政資料」や旧藩主池田家ゆかりの大名道具、絵画、やきものなど多彩な美術工芸品を用いて紹介するとともに、久松山の地質や生物相を事例に、鳥取県の自然史についても紹介します。

- (3) 会 期 令和7年5月1日（木）～令和7年6月29日（日）（53日間）

- (4) 会 場 第3展示活動室（とっとりの藩と城） ※旧美術展示室

- (5) 観 覧 料 一般180円（20名様以上の団体150円） ※通常展観覧料で入室可

※大学生以下の方、70歳以上の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者は無料

3 内覧会（報道各社様を対象）

- (1) 日 時 4月30日（水）午前10時から正午まで

- (2) 場 所 博物館（鳥取市東町二丁目124）エントランスにおいでください。
各部屋に責任者を配置して説明させていただきます。